

宮城県水産高等学校



『2学年 保健講話(献血セミナー)』を実施

2月20日(金)献血に関する正しい知識や理解を深めるとともに、将来にわたり、献血への関心を持ち、社会貢献の重要性や助け合いの精神を身に付けることを目的とし、講師に『宮城県赤十字血液センター 献血推進課』の方を講師にお迎えし、第2学年において『保健講話(献血セミナー)』を実施しました!



生物環境科1年生『牡蠣剥き体験』

2月25日(水)生物環境科1年生が総合実習で「牡蠣剥き」の体験をしました。地元の主要な産業である牡蠣養殖を理解するための実習で生徒たちは2班に分かれ、牡蠣についての学習と、実際の牡蠣剥きに挑戦しました。数人の生徒は何度か体験したことはあるものの、たくさんある殻付きの牡蠣を目の前にして戸惑っていました。実際に剥いて見せ貝柱の位置を確認したり、牡蠣剥きナイフの使い方を知らせたりしていざ実践です。牡蠣殻の間にうまくナイフが入らなかったり、中の身を傷つけたりを繰り返しながらも挑戦を続けることで、殆どの生徒が後半は上手に牡蠣を剥くことができるようになりました。最後は実習終わりの楽しみ、自分たちが剥いた牡蠣を牡蠣汁やフライパンで調理した焼き牡蠣にして食べました。苦手な生徒も食べてみて「美味しかった」という声が多く、実習の充実感を味わえたようでした。

